



伊勢市教育研究所

# たより



## <第5号>

http://www.ise-mie.ed.jp/~kenkyusyo  
E-mail:kyo-kenkyu@city.ise.mie.jp

令和2年8月7日  
伊勢市教育研究所  
伊勢市小俣町元町540番地

### 伊勢市の取り組み

## 市長 が「ICTを活用した授業」を見学されました！

7月17日（金）、市長が有緞小学校6年生2クラスのiPadを活用した授業を視察されました。

社会と算数の2教科においてタブレットを活用した授業をご覧になり、先進的な授業の取り組み状況やスイスイとタブレットを使いこなしていく児童の姿に、終始感心された様子でした。（後日、市長のブログにその様子を載せていただいています！）



今回の新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、国においては、災害や感染症の発生等による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用によりすべての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現することを目的として、GIGAスクール構想「1人1台端末」の早期実現や家庭でも繋がる通信環境の整備などを加速させています。

伊勢市としては、今後臨時休業になった場合、学びを止めない取組みとして、ICTを活用した取組みを下の図のような3つの柱で考えており、現在、市内全小中学校の代表教職員に参加していただき、柱となる「オンライン授業」「オンデマンド動画作成・配信」の研修に取り組んでいます。

### 3本柱

#### 伊勢市のICTを利用した学びの継続



#### オンライン授業

##### 児童生徒と直接つながる

- 学習への意欲付け
- 健康確認
- 学習状況の確認
- 課題の指示・提供
- 課題の提出・チェック

Zoom  
+  
ロイロノート

#### オンデマンド 授業動画作成・配信

##### 学習を進める

- 学習内容の説明
- 学習内容の確認

デジタル教科書等を利用  
した授業動画の作成  
+  
HP等での動画配信

#### 学習ソフト 学習コンテンツ 利用

- 学習した内容を確認・  
定着させる
- 学習ソフトを利用した  
反復学習
- 既習内容の確認

ドリルパーク  
eライブラリー 等

これらの活動は、不登校児童生徒へ学びの機会を提供できるという面においても有効であることが、前回の臨時休業中の全国の取り組みからも言われています。

## ～教職員の研修会の取り組み～

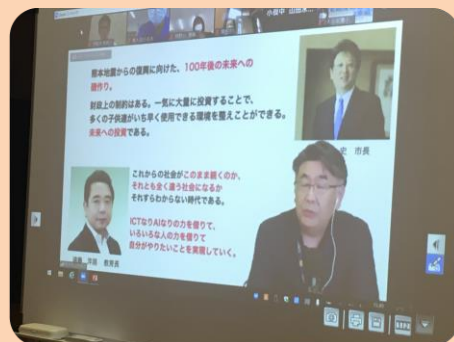
学校教育課、教育研究所

### 「オンライン授業のつくり方」研修会(Web研修会)

7月9日(木)開催

この研修会では、まず、6月19日に行われた県教育委員会主催の情報通信総合研究所 ICTリサーチ・コンサルティング部特別研究員(文部科学省教育ICT活用アドバイザー)平井 総一郎さんによる「オンライン授業の作り方」研修の還流報告を行いました。その後、リモートでご参会いただいた熊本市教育委員会教育センター山本 英史指導主事より、熊本市の実践についてご説明いただきました。今回のコロナ禍における熊本市教育委員会の取り組みは、全国的にも様々なメディアに取り上げられています。

伊勢市においても、熊本市の取り組みを参考にさせていただき、今後、5つのステップでオンライン授業の取り組みを進めていくことを説明しました。

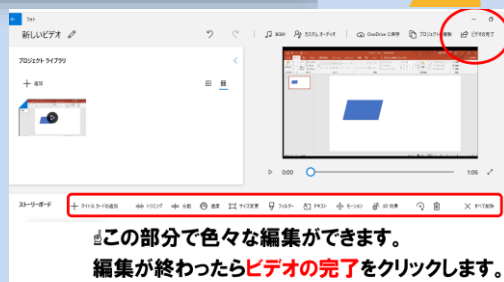
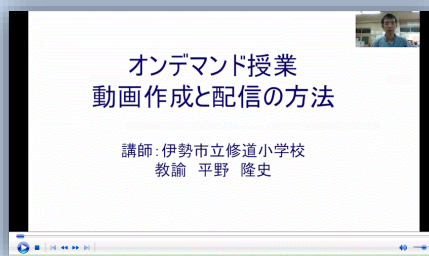


熊本市教育委員会事務局  
とのリモート状況

伊勢市では、すでに全小学校6年生において、前回の臨時休業期間中に、オンライン朝の会の取り組みを行っています。



### 第1回「オンデマンド授業動画作成・配信」研修会(動画配信研修会)



第3講座より

配信期間8月21日(金)まで

この研修は4つの講座に分かれており、只今配信中です。IDとパスワードは必要ですが、伊勢市内の小中学校において、希望する教職員は誰でも視聴することができます。講師として、**修道小学校 平野 隆史教諭**にご参加頂いています。修道小学校では、前回の臨時休業中、全教職員で協力し合い、授業動画の配信に取り組みました。今回の研修会では、そのノウハウをご紹介いただき、動画の作成方法、配信方法をご解説いただいています。

次年度からは確実に1人1台タブレット端末が児童生徒に配布されます。超スマート社会(Society5.0)の実現をめざした取り組みが進められ、革新的技術の実用化による産業、経済等さまざま側面で劇的進化がもたらされると予測されており、その中で、豊かな未来を創っていく力を子どもたちに付けるにはICTを活用した学びは必須の条件です。

